

事務事業名	妊婦一般健康診査運営事業			担当	健康福祉部 健康増進課 母子健康係			
政策名	C	思いやりと安心に満ちたみんな元気なまちづくり			電話番号	0285-83-8121		
施策名	06	健康づくりと適切な医療の確保			<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業			
基本事業名				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ			
法令根拠	母子保健法				<input type="checkbox"/> 単年度繰返（開始年度 平成9 年度～）			
予算科目	1. 一般会計	4. 衛生費	1. 保健衛生費		3. 保健指導費	<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度（ 年度～ 年度）		
事業概要	妊娠中に疾病の早期発見をして安心して出産できることを目的に妊婦健康診査を公費負担実施する。妊婦健康診査は、栃木県が県内市町村をとりまとめ、栃木県医師会及び栃木県病院協会と委託契約を締結する。平成21年度より公費負担額の拡充となり、健診回数を14回となる。							

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

① 手段（主な活動） 23年度実績 医療機関に委託して実施。毎月の支払い事務。受診票は、母子手帳交付時に4回分を交付して、妊婦に説明する。 24年度計画 交付方法や受診票14回分はH23年度同様。	⑤ 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移							
	名称		単位	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(見込)
	ア	妊婦一般健康診査（1回目）の受診者数	人	649	793	718	736	800
	イ	妊婦一般健康診査（2回目）の受診者数	人	647	837	721	730	800
	ウ	妊婦一般健康診査（1～14回目）の受信者総数	人	3,177	9,005	8,718	8,979	11,200
エ								
オ								
② 対象（誰、何を対象にしているのか）*人や自然資源等 妊婦	⑥ 対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移							
	名称		単位	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(見込)
	ア	妊婦届出者数	人	676	802	748	772	800
	イ							
	ウ							
エ								
オ								
③ 意図（この事業によって、対象をどう変えるのか） ・妊娠中の健康状態を把握し、健康的に妊娠期を過ごすことができる。 ・異常の早期発見に努め、適切な医療と保健指導を行い、健康に出産できるよう支援する。	⑦ 成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移							
	名称		単位	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(見込)
	ア	妊婦一般健康診査（1回目）受診率	%	96.0	98.9	95.9	95.3	100
	イ	妊婦一般健康診査（2回目）受診率	%	95.7	104.4	96.4	94.6	100
	ウ	妊婦一般健康診査（1～14回目）受診率	%	94.0	80.2	83.3	83.1	100
エ								
オ								
④ 結果（どんな結果(上位施策)に結びつけるのか） 安全で安心な出産ができる。健康な状態で生涯を暮らしてもらおう。	⑧ 上位成果指標（結果の達成度を表す指標）の推移							
	名称		単位	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(見込)
	ア	安全で安心な出産ができた妊産婦の率	%	100	100	100	100	100
	イ							
	ウ							
エ								
オ								

(2) 総事業費の推移		単位	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(見込)
投入量	事業費	財源内訳	千円	0	0	0	0
		国庫支出金	千円	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	12,049	15,138	16,990
		地方債	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0
		一般財源	千円	18,214	35,051	43,292	46,007
	事業費計(A)	千円	18,214	47,100	58,430	62,997	
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1
		延べ業務時間	時間	90	90	90	90
		人件費計(B)	千円	376	365	384	382
トータルコスト(A)+(B)		千円	18,590	47,465	58,814	63,379	

(3) 事務事業の環境変化・市民意見等	
①この事務事業を開始したきっかけは何か？ いつごろどんな経緯で開始されたのか？	母子保健法第13条の規定により実施
②事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？	平成18年度までは、前期・後期の2回分を公費負担していたが、平成19年度から5回分に拡充した。 平成21年度から14回分の公費負担が拡充され、5回を超える分9回分について、県の補助対象となった。 平成23年1月より、第1回目にHTLV-1（ヒト白血病ウィルス-1型）検査が追加となり20千円の助成となる。 平成23年4月より、クラミジア抗原検査が追加となり、8回目11千円、11回目9千円の助成となり、公費負担は95千円/14回となった。
③この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？	

2. 1次評価の部 *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 ・この事務事業の目的は、市の政策体系に結びつくか？ ・意図することが結果(上位施策)に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 母子保健法で定められている事業であり、妊娠期の異常の早期発見と適切な保健指導により、健康な妊娠期を過ごし、安全に出産できるよう支援する市の施策に結びつく。
	②公共関与の妥当性 ・なぜこの事務事業を市が行わなければならないのか？ ・税金を投入して達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 母子保健法で規定されており、市の事業として妥当である。
	③対象と意図の妥当性 ・対象を限定・追加すべきか？ ・意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある <input type="checkbox"/> 意図を見直す必要がある 母子保健法で定められた事業であり、対象および意図は適切である。
有効性 評価	④成果の向上余地 ・成果を向上させる余地はあるか？ ・成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか？ ・何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地はない <input type="checkbox"/> 向上余地がある すべての妊婦を対象としており、向上余地がない。
	⑤廃止・休止の成果への影響 ・事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がない 母子保健法で定められた事業であり、廃止・休止はできない。
	⑥類似事業との統合や連携の可能性 ・他に、類似の形態の事務事業はないか？	<input type="checkbox"/> 類似事業がある(類似の事務事業名を記載) <input type="checkbox"/> 類似事業はない 母子保健法で定められた事業であり、類似事業はない。
	・類似事業がある場合、その事業と統合したり連携を図ることができるか？	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携ができる <input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携できない
効率性 評価	⑦事業費の削減余地 ・成果を下げずに事業費を削減できないか？ (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 母子保健事業で定められている事業であり、単価については県全体で統一されており削減はできない。
	⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地 ・やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？ ・成果を下げずに正社員以外の職員や委託でできないか (アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 必要最小限の人員で実施しているので、これ以上削減はできない。
公平性 評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 ・事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか？ ・受益者負担が公正・公平になっているか？	<input type="checkbox"/> 公正・公平である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 全妊婦を対象としているので、公平・公正である。

3. 改革・改善方向の部

(1) 改革の方向性(改革案・実行計画) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 見直し(<input type="checkbox"/> : 目的妥当性 <input type="checkbox"/> : 有効性 <input type="checkbox"/> : 効率性 <input type="checkbox"/> : 公平性) <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 継続	(3) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
			コスト																					
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 改革、改善を実現する上で克服すべき課題は何か？それをどう克服していくか？																								

4. 事務事業の2次評価結果(事業の総括と事業の方向性)

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合 <input type="checkbox"/> 記述説明不足(説明責任不充分) <input type="checkbox"/> 評価内容が客観性を欠く <input type="checkbox"/> 評価内容は客観的と言える	(5) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
			コスト																					
			削減	維持	増加																			
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 2次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
(3) 2次評価者として判断した今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(4) その他2次評価会議で指摘された事項																							